

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度	科目名	アフレコII
<b>科目基礎情報</b>					
開設学科	声優・演劇科	コース名	声優コース	開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	70時間
単位数	2単位			授業形態	実習
教科書/教材	映像素材、作品ごとの台本をその都度配布				
<b>担当教員情報</b>					
担当教員	茶風林、冨永みーな、折笠愛		実務経験の有無・職種	有、声優	
<b>学習目的</b>					
プロの俳優、声優に必要な身体的能力、感受性、表現力を身につける。又、コミュニケーション方法、自信をより良く見せてゆくプレゼンテーション能力も身につける。					
<b>到達目標</b>					
プロ、アマを問わず、表現することは楽しい、自身のコンプレックスも個性の一つだということに気づき、物作りの製作者側の目線を知り、人にものを伝えること喜びに気付くことが最低限の目標！					
<b>教育方法等</b>					
授業概要	アフレコ教材を使って実際にマイクを使用し、録音アフレコ現場を再現しながら体験実習してゆく。基本の滑舌や、ナレーション基礎を実習し、声優としての基礎を身につける。				
注意点	アフレコ実習ではあるが、演技の表現力基礎を高める為、ういろう売りや、インプロ、エチュードを同時進行して行い、形だけの演技にならないようにする合わせ演習的思考を出来るようにする。 授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	実習	50%	アフレコの演技力、表現力を見る		
	筆記	20%	想像力を確かめる。		
	エチュード	10%	演技力、表現力、総合		
	滑舌	10%	きちんとしゃべれるかどうか、わかりやすさ		
	平常点	10%	コミュニケーション力、積極性など		
<b>授業計画（1回～15回）</b>					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	ナレーション基礎	歌の歌詞を分解し、言葉のもつ表現を知る			
2回	アフレコ実習	マイク前での感情表現を的確にできる様にする			
3回	ういろう売り変形	ういろう売りを覚え、感情をのせることが出来る様にする			
4回	アフレコ実習	台詞のキャッチボールをする			
5回	ビブリオバトル	読んだ本をどれだけ深く語れるか			
6回	アフレコ実習	どんなキャラクターが得意か知る			
7回	エチュード	物語を自分たちで作る力をつける			
8回	アフレコ実習	作品の理解を深める			
9回	アフレコ実習	作品を完成させる。アニメ①プレイバック			
10回	アフレコ実習	作品を完成させる。アニメ②			
11回	アフレコ実習	作品を完成させる。アニメ②プレイバック			
12回	アフレコ実習	作品を完成させる。外国映画①			
13回	アフレコ実習	作品を完成させる。外国映画①プレイバック			
14回	アフレコ実習	作品を完成させる。外国映画②			
15回	アフレコ実習	作品を完成させる。外国映画②プレイバック			